



昭和中だより

令和3年2月25日

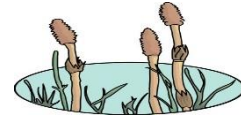
第12号

昭島市立昭和中学校



<http://www.city.akishima.ed.jp/~showa/>

春のあしあと



このところ、日一日と、日の出が早くなり、日没も遅くなってきています。今月に入って、三年生の進路選択に向けた手続きは着々と進み、2月21日（日）には春のような温かさの中で、今年度の都立高等学校第一次募集入学選抜が行われ、本校からは61名の三年生が各試験会場で長い一日を過ごしました。

東京都では、国が1月7日に発令した緊急事態宣言下の生活が続いていますが、日々の感染者数には確実に減少傾向が見られるようになってきました。そのような中で、三年生の卒業までに残る月日数は一か月を切り、各学年ともに卒業、進級に向けた取組が始まっています。市内各中学校では、活動時間に制限はありますが、部活動が再開するとともに、来年度の一人一台のタブレット端末配布に向けた充電保管庫が全学校・全学級に設置されました。今、昭和中学校でも、少しずつではありますが、確実に次のステップに向けた動きが具体的に進んでいます。今月の15日（月）6校時には、1、2年生が各教室をオンラインで結んだ合同学習発表会を行い、2年生は1年生の発表に助言を行い、1年生は2年生の発表への感想を送りました。初めての試みであったため、終了が予定時刻を少し超えてしまいました。確実に来年度の授業への手掛かりを感じました。2年生は、3月9日に昭島市・立川市周辺のフィールド・ワークを計画しており、来年度の修学旅行につなげる学習としていきます。また、3年生は3月12日の富士急ハイランドへの卒業遠足と昭島市から提供いただいたフォレスト・インにおける思い出作りに、1組はNPO法人「芸術家と子どもたち」の方々をお招きした芸術ワークショップに、それぞれ取り組んでいます。さらに、全校での取組として、3月11日には、中央大学人文科学研究所客員研究員の高橋聡美先生にお越しいただき、自分の心の痛みに気づき、SOSの出し方・受け止め方を学ぶことを通して自分と相手を大切にすることについて考える授業を行っていただくことになりました。

2、3年生の校外での活動は、今後の緊急事態宣言の解除をもって、最終的な実施を決定しますが、これからの一か月間、時間的には短い期間ではありますが、来年度への足掛かりとなる活動を進めていきたいと考えています。保護者の皆様には、今後、学校からのお知らせやお願いも増えることになるかと存じますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

・ ・ ・ ・ ・

第1. 2学年保護者会について

年間行事予定では、3月1日に第2学年、3日に第1学年の保護者会を予定していましたが、当日までの緊急事態宣言の解除が見込まれないため、中止といたします。両学年とも、保護者会でお伝えする予定であった内容やお知らせは資料にまとめ、配付させていただきます。なお、教員との面談や相談はいつでもお受けしています。お気軽にご連絡ください。

当面する部活動について

緊急事態宣言は続いています。昭島市内中学校では部分的に部活動を再開しています。

活動時間は週2時間以内とし、他校との練習等は実施していません。

ご理解、ご協力をお願いします。

昭和中生の活躍 à la carte

(敬称略)

○校内書き初め展覧会

国語の書写の授業の一環として、書き初めに取組みました。

【3年】金賞 島崎 美咲（4組）、原茂 美羽（4組）

銀賞 浅見 友輝（2組）、武田 朋美（2組）

本田 湖香（4組）

銅賞 日向哉 真人（2組）、新井 啓汰（3組）

昼神 友汰（3組）、山本 莉子（3組）、臼井 希良梨（4組）

【2年】金賞 関田 陽（3組）、本田 実楠（3組）

銀賞 中村 美玖（2組）、4組 木下 光希（4組）、秦 未遥（4組）

銅賞 高 文恵（2組）、岡田 柚碧（2組）、杉本 よし乃（3組）

田中 柚帆（4組）

【1年】金賞 村井 晴哉（3組）、車田 香苗（4組）

銀賞 浅見 笑羽（2組）、今泉 早葵（3組）、花島 健誠（4組）

銅賞 神代 紗穂（2組）、山地 仁子（2組）、野中 彩良（3組）

野村 凧昊（3組）、宮田 虎毅（4組）

以上30名の作品は、北多摩地区中学校毛筆書写コンクールに出品されました。

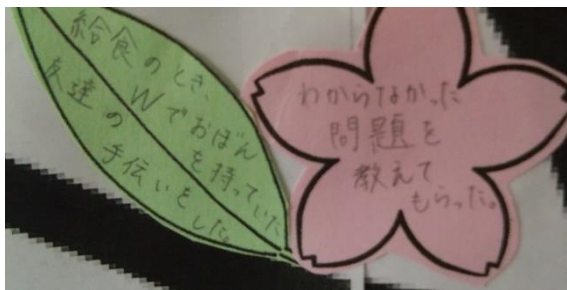


3年生の作品。力強いですね。

○ハートフルツリー運動（2月1日～5日）



1年生の様子。花がほころんでいます



うれしかった心が表れています

この企画は生徒会によるもので、
①他者や環境に思いやる行動を意識する。②仲間への思いやりをもった行動を意識する。

の2点を推進するため、日常の互いの行動に思いやりを感じた時のことを花びらや葉の形をしたカードに書いて貼り付けました。例年は12月にクリスマスツリーにオーナメントを貼る形でしたが、今年は桜の花と若葉を模したカードを使い、思いやりの花を咲かせました。これからも思いやりをもち、また身近な思いやりに気づける昭和中生でありたいですね。

新型粉ウイルス感染症予防対策を継続しています

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、生徒が使用する水道の蛇口を、握って回すハンドルタイプから、握らなくてよいレバータイプに交換しました。従来のタイプと異なり、水が出なくなったところでレバーを止め、それ以上は閉めなくてよいといった使い勝手の違いも、昭和中生はすぐ慣れてくれました。これからも積極的な手洗い、手指の消毒、マスク着用、三密回避に努めていきましょう。



清潔で、使いやすくなりました